



どのような未来を目指すための事業か

河川氾濫による水害リスクを軽減するため

放水路をつくり、浸水被害が多発する地域へ流す水の量を減らします

地元の声

・大雨が降ると蚊沼川はいつも溢れそうになる。(地域住民)

事業前

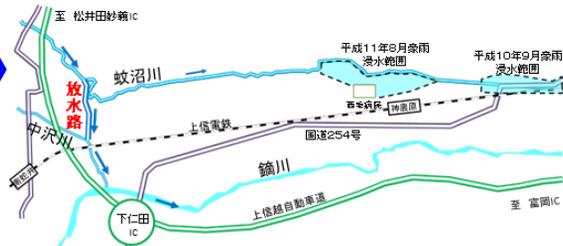
◆平成11年8月豪雨、平成10年9月台風5号等により蚊沼川が氾濫し、西毛病院や周辺の家屋において浸水被害が発生しました。



事業前の状況

事業後

◆新しく放水路を整備することで、豪雨により増えた蚊沼川の水を別の川へ流し、蚊沼川下流域へ流れる水の量を減少させ、河川氾濫による浸水被害のリスクを軽減します。



事業の概要

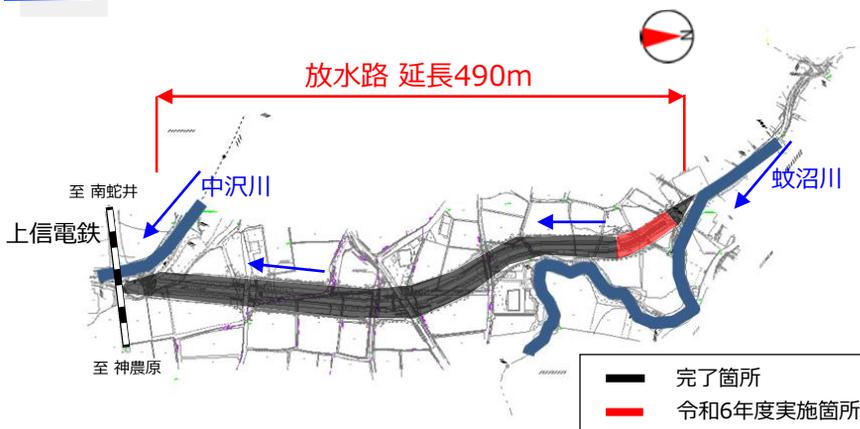
- 事業箇所：富岡市中沢～神成
- 事業内容：放水路整備 延長 490m
- 事業期間：平成27年度～



事業の進捗状況（令和6年3月末現在）

今、何をしているか

令和6年度は放水路の工事を実施して供用を開始させることで、河川氾濫による浸水被害のリスクを軽減します。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

●●● 事業完了